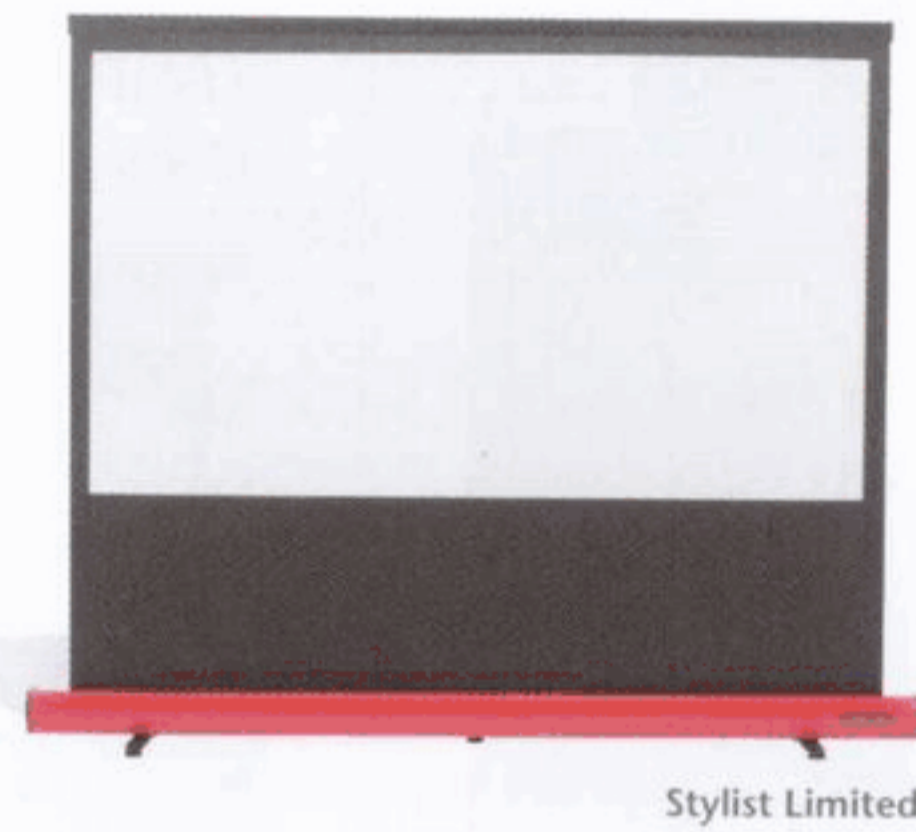
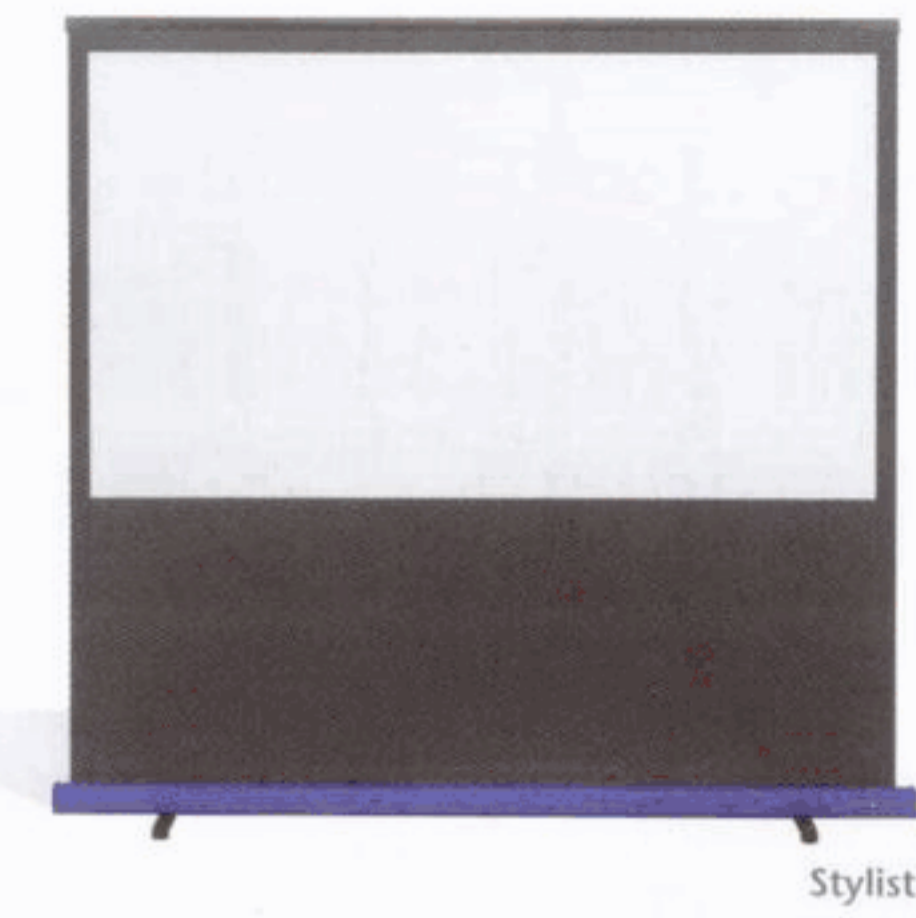


スクリーン選びのメソッドを変えるStylistシリーズ。

画質はもとより、映像を楽しむ場所、スタイルにこだわったニュータイプのスクリーン。それがStylistシリーズ。

スタイリッシュなデザインと、多彩な機能のバリエーションで、スクリーンの概念を一新。カラーデザイン、機能、画質などをカスタマイズする感覚でコーディネート。しかも、コストダウンを実現し、憧れのホームシアターが手軽に楽しめるようになりました。ライフスタイルにこだわる人のためのStylistシリーズは、これからのスクリーン選びを大きく変えます。



	Color	Material				CaseSize		Size				Type	Power	Function	Page
		Matte		Beads		65角	95角	70型	80型	100型	120型				
		WA	AM	PG	AG										
Stylist	●●●●	●	●			●			●			UP Rise	Manual	セッティングアーム	P9
Stylist Limited	●●●●	●	●	●	●		●		●	●		UP Rise	Manual	ワンタッチアップ	P10
Stylist SR	●●●●	●	●	●	●		●		●	●	●	SR	Manual	スプリングローラータイプ	P11
Stylist E	●●●●	●	●	●	●		●		●	●	●	E	Electric	電動タイプ	P12
Stylist SR-C	●●●●	●	●			●		●	●			SR	Manual	スプリングローラータイプ	P13

Dress up screen

【スクリーンにカラフルな装い】



スクリーンのインテリア性を追求

Stylistシリーズは、マットブラックのリアケースとカラーバリエーション化されたフロントケースの2ピース構造になっています。これまでのスクリーンイメージを一新し、スマートさとコンパクトさを兼ね備え、インテリアにマッチした選択を可能にしています。



4色そろったケースバリエーション

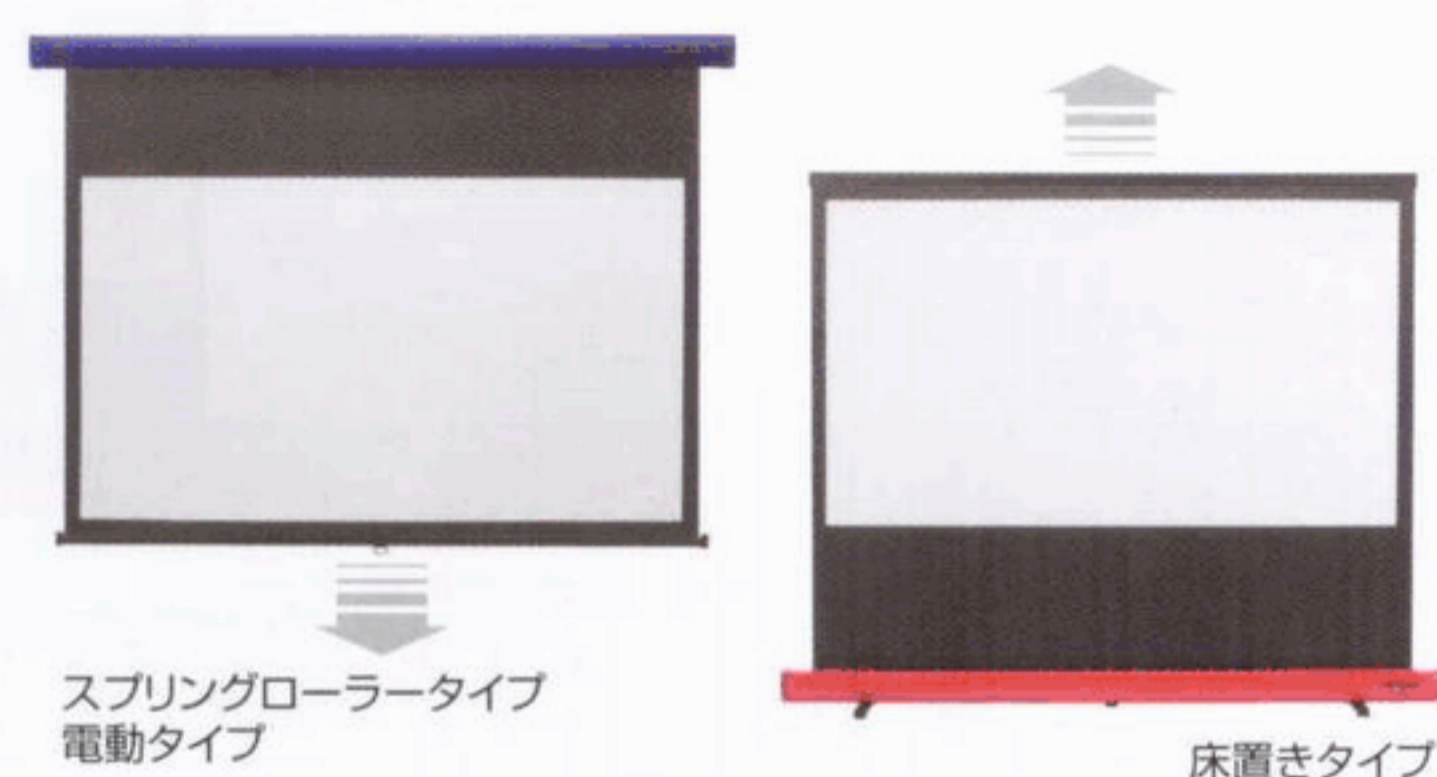
フロントケースの色は、インテリアとして幅広くコーディネートできるスタイリッシュなカラーをセレクト。4色の中からお好みに合わせてお選びください。

Flexible style

【選んで楽しむ機能とスタイル】

2タイプのセッティングバリエーション

Stylistシリーズには、セルフスタンディング床置きタイプ (Stylist, Stylist Limited) と、部屋の設備として固定設置するスプリングローラータイプ (Stylist SR-C, Stylist SR) / 電動タイプ (Stylist E) があります。幅広いライフスタイルに対応するデザインと機能を備えています。



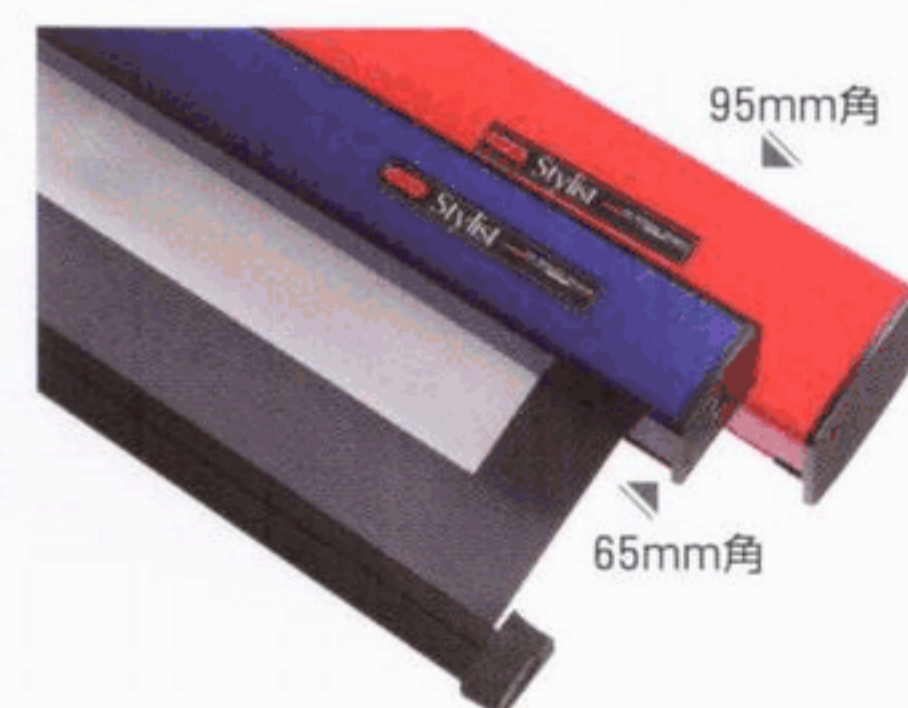
お好みで選べるスクリーン生地

スクリーンの生地は、お好みの画質や設置する環境に合わせて選べます。StylistおよびStylist SR-Cではホワイトマットアドバンスとグレイマットアドバンスの2種類から、Stylist SRとStylist E、Stylist Limitedでは、さらにシアターグレイアドバンスと150PROGアドバンスを加えた4種類からセレクトできます。



共通部品で購入後のリモデルが可能

Stylistシリーズには、ケース断面角がコンパクトな65mm角と、スタンダードな95mm角があります。サイズと同じ型同士は、パーツサイズも共通の仕様になっているので、購入後に機能変更が可能。床置きからスプリングローラーへ、スプリングローラーを電動タイプにバージョンアップも、買い替えせずに低コストで実現します。



Stylistシリーズの変更範囲

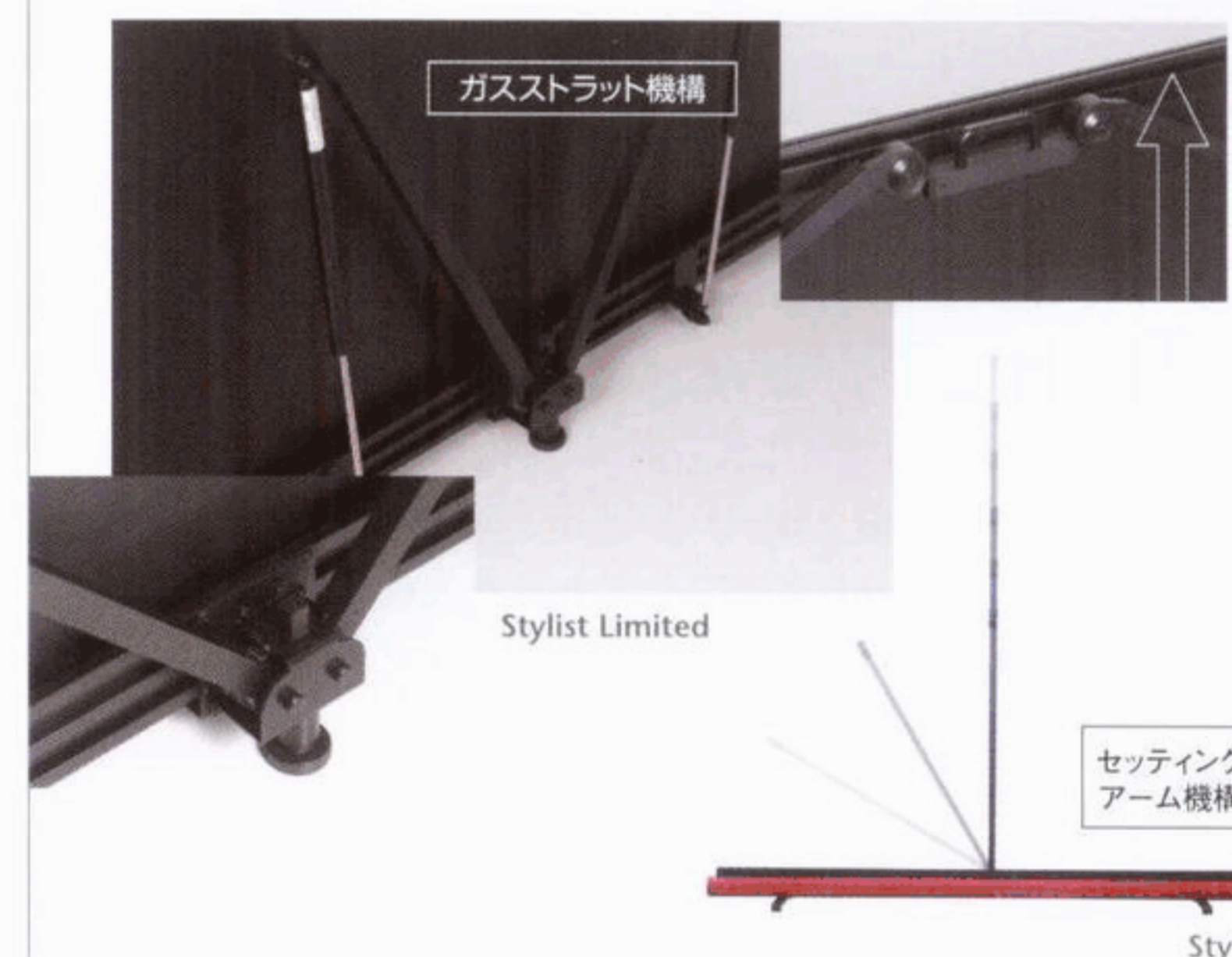
変更元機種	変更可能機種				
	Stylist	Limited	SR	E	SR-C
Stylist	—	—	—	—	—
Stylist Limited	—	—	可能	可能	—
Stylist SR	—	可能	—	可能	—
Stylist E	—	可能	可能	—	—
Stylist SR-C	可能	—	—	—	—

Simple operation

【どなたにも使いやすい操作性】

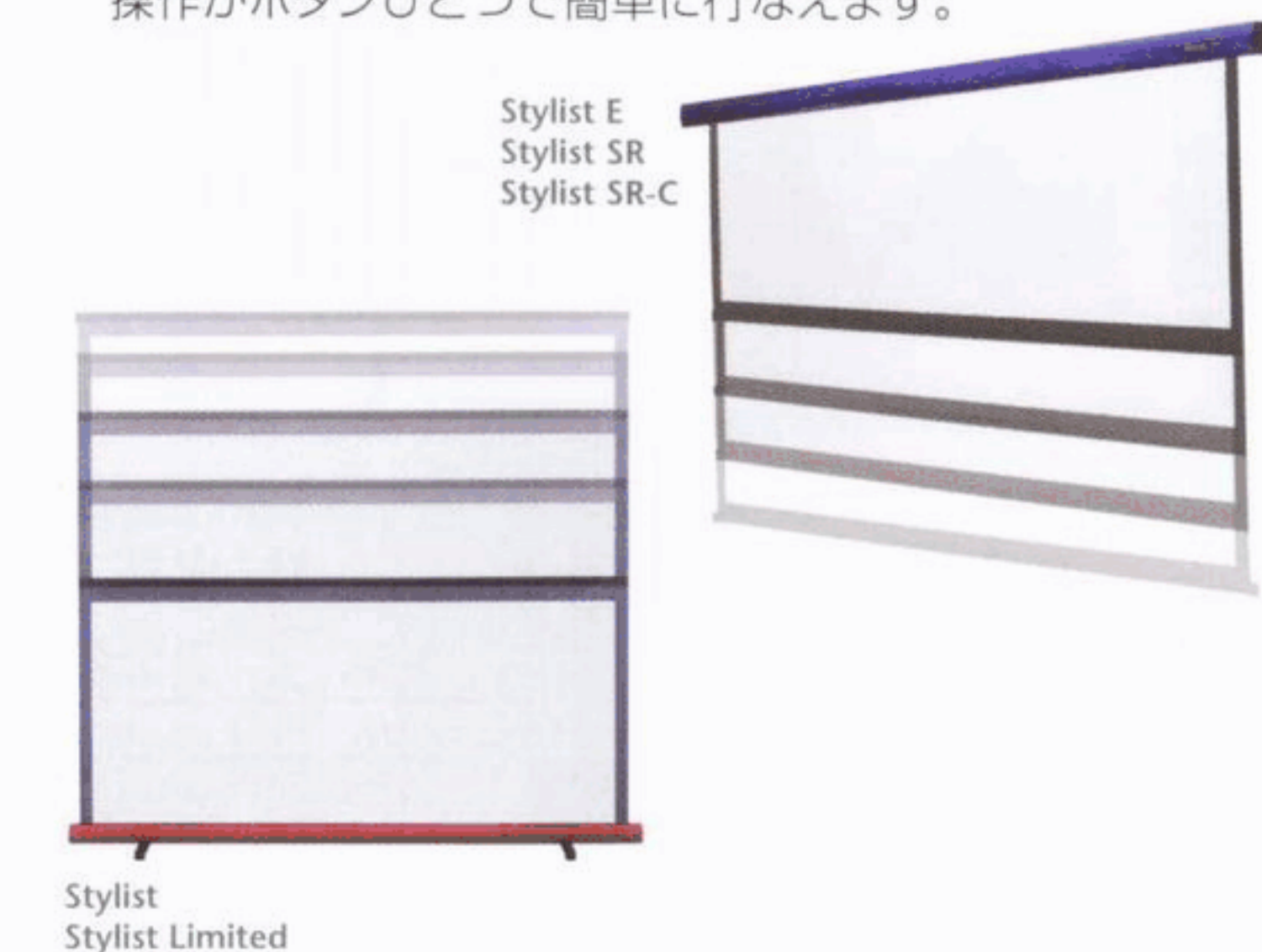
軽くてスムーズな動きで幕面をセッ

- 床置きタイプのStylistは、立ち上げたアームにスクリーンを掛けるシンプル設計。これを進化させたStylist Limitedはガスストラット機構を搭載。本体中央のハンドルを軽く引き上げれば、ワンタッチでスクリーンをセッティング可能です。
- スプリングローラータイプのStylist SR-CとStylist SRIは、ロールカーテンのように中央のハンドルを引き下ろすだけで簡単セッティング。
- 赤外線ワイレス操作のStylist Eは、高品質なモータードライブにより離れた位置から、大型スクリーンでもスムーズに操作できます。



スクリーンの高さ調節が思いのまま

- ハンドルを引き上げてセットするStylist Limitedでは、フリーストップ・ギア・アシスト機構を採用。スクリーンの高さ調節が自在にできます。
- Stylist SRIには、サイレントアップ・ブレーキ・アシスト機能を搭載。ハンドルを引くと、スクリーン面が滑らかにアップ＆ダウン。
- Stylist SR-Cは、見たい位置で手を放すと瞬時にロックが作動し、お好みの高さに調整できます。
- ワイレス操作のStylist Eは、アップ、ストップ、ダウンの操作がボタンひとつで簡単に行なえます。

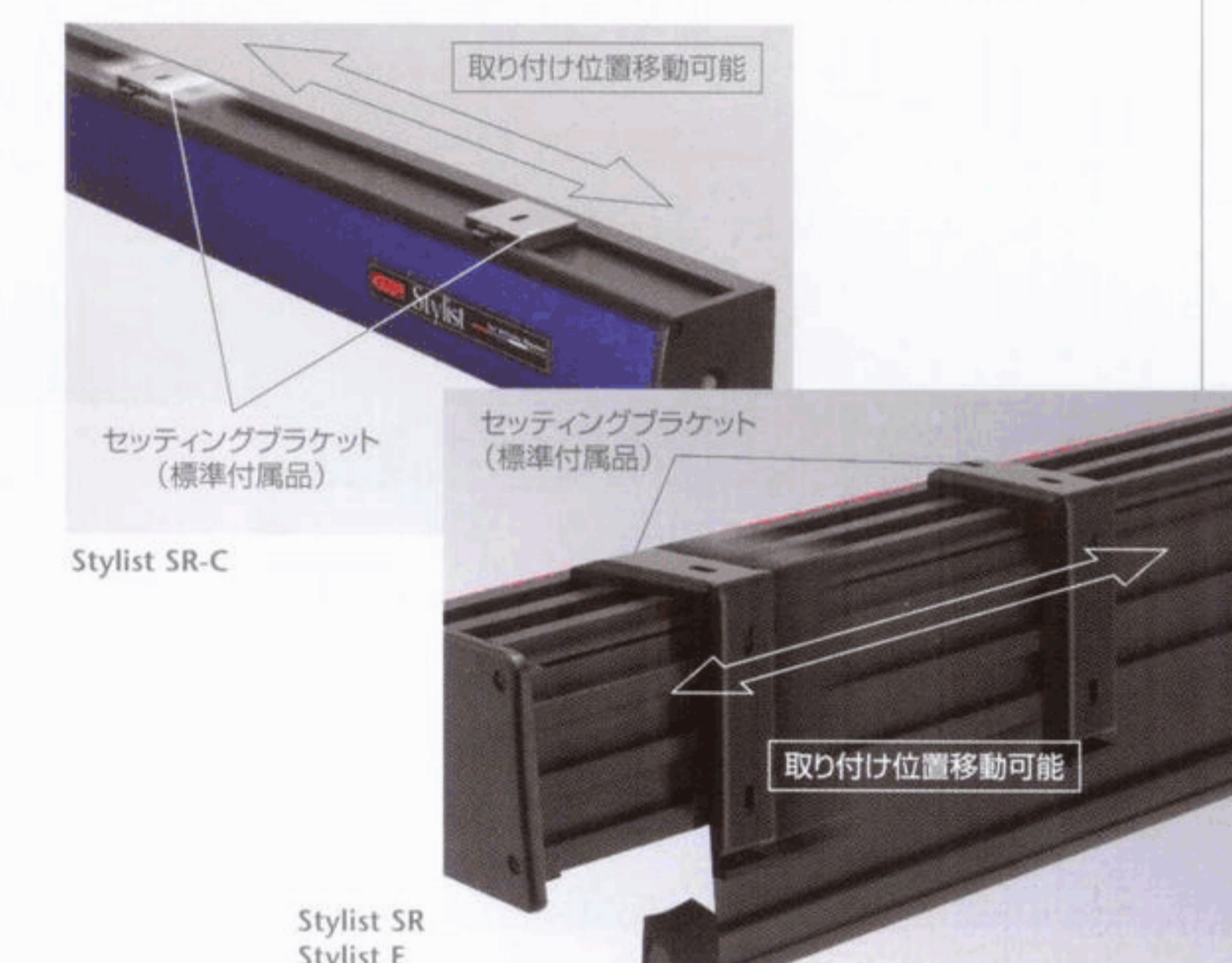


Easy installation

【取り付け簡単、使い勝手も安心】

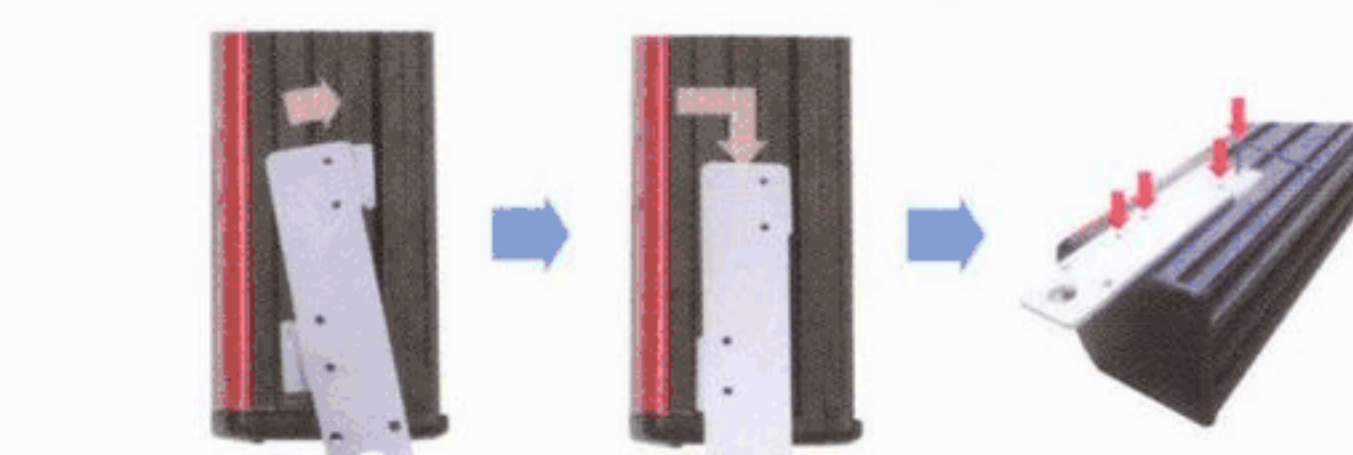
スライドレールで取り付けが容易に

Stylistシリーズは、リアケースにスライドレール構造を採用しています。レールの横幅内であれば、セッティングブラケット (標準付属品) をどの位置にでも取り付け可能。壁や天井の強固な箇所を選んでセッティングブラケットを取り付けたあと、スクリーン本体のレール部をはめ込み、固定するだけで取り付けできます。



タイトなスペースへの取り付けも可能

Stylistシリーズは、『インテリアとのコーディネートで選べるスクリーン』という開発コンセプトのもとに、天井や壁に露出するオープンセッティングでの容易な取り付けを最優先し、設計されています。しかし、シアタールームの設計では「埋め込みボックス」や「カーテンボックス」など、限られたタイトなスペース (注1) への取り付けを必要とされる場合があります。Stylistシリーズでは、そのようなご要望にお応えするため、オプションとしてシーリングマウントブラケット (注2) をご用意しています。



(注1) 埋め込みボックスなどの内寸が、150mm (高さ) × 150mm (奥行) より小さい場合はオプションのシーリングマウントブラケットを使用してください。また、この内寸がこれより大きいボックスの場合はセッティングブラケット (標準付属品) を使用いただけます。
(注2) Stylist SR / Stylist E用オプション。シーリングマウントブラケットを使用する場合、その取り付け位置はスクリーンケースの両サイドに限られます。

セッティングブラケットおよびシーリングマウントブラケットを使用した取り付け方法の詳細につきましては、弊社ホームページをご覧ください。

ご注意

スクリーンの生地そのものは赤外線を通しませんので、スクリーンを下ろした、又は立ち上げた際の背面にある機器は赤外線リモコンによる操作はできません。ご注意ください。もし、この状況でご使用になりたい場合は、赤外線サポート用機器*が販売されておりますのでそちらをご利用いただくことをお勧めいたします。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。
*弊社の取り扱い商品ではありません。